

令和7年5月14日

担当課	環境管理課
担当者	坂本、小出
内線番号	3068、3071
直通番号	086-226-7302

お知らせ

今年度初のオキシダント情報の発令

本日、今年度最初のオキシダント情報が発令されましたので、取り急ぎお知らせします。

記

1 発令日時（初発）

令和7年5月14日（水）14：10

2 発令地域

総社市（情報 14：10発令）

3 発令時における最高濃度

発令地域	濃度（ppm）	時刻	測定局
総社市	0.110	14：10	総社局

4 初発の発令状況

過去の状況から見れば、発令時期は、平年（5月27日）より13日早く、昨年（6月14日）より31日早い。

5 気象状況

岡山県は、晴れて日射しが強くなったほか、風が弱く、気温も上昇した。

6 対策等

- ・ 関係機関を通じ、県民へ情報発令の周知を行った。
- ・ メール配信サービスで、登録者（約22,000人）への情報提供を行った。
- ・ 関係地域内の協力工場に大気汚染物質の排出の削減を要請した。

光化学オキシダントについて

1 光化学オキシダント

自動車や工場の排ガスなどに含まれる窒素酸化物等の大気汚染物質が、太陽の紫外線を受けて発生する酸化性物質の総称

2 濃度が高くなりやすい気象条件

日射しが強く、気温が高く、風が弱い日

3 健康被害の症状

目・喉の痛み、流涙、咳

4 発令基準

(1) 情報：1時間値が0.1ppm以上

(2) 注意報：1時間値が0.12ppm以上

※1時間値が発令基準以上となり、気象条件から継続するおそれがある場合に発令

5 発令情報等の入手方法

県ホームページ、TV・ラジオ放送、メール配信サービス

6 発令時の対応

(1) 情報

- ・ 今後の発令情報に注意する。
- ・ 注意報の発令に備えて、不要不急の外出はできるだけ控える。

(2) 注意報

屋外での活動を控えて屋内に入る。

7 健康被害が生じた場合の措置等

(1) 目がチカチカしたり、痛みを感じたときは、水道水で洗浄する。

(2) のどに痛みを感じたときは、うがいをする。

(3) 呼吸困難等を生じたときは、医師の診断を受ける。(上記(1)、(2)で改善しない場合も同じ。)

(4) 被害を受けた人は、最寄りの保健所又は市町村環境担当課に連絡する。

8 昨年度(令和6年度)のオキシダント情報・注意報の発令状況等

(1) 発令状況

情報のみ：5日 14回

注意報：5日 8回

(2) 健康被害・農作物被害報告状況

無し

